

あおき通信



本当に怖い熱中症！！

9月18日は古河市の小学校の運動会ですが、まだまだ残暑は厳しいぞんしょ。運動会に参加するお子様も、応援する皆様も、予定のないあなたも熱中症には十分気をつけてください。

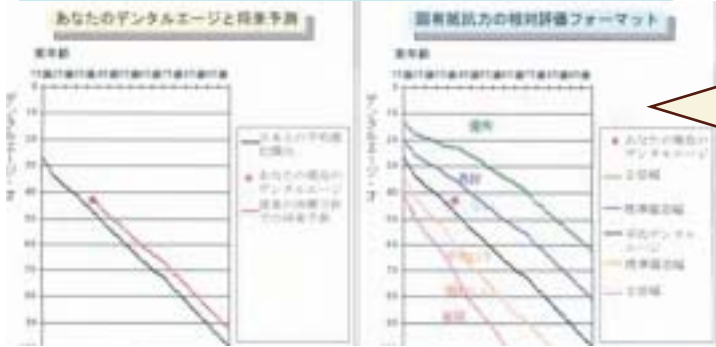


熱中症は連続した病態で「暑い」→「疲れた」→「だるい」→「くらくらする」→「倒れる！」となります。ですから、応援しすぎて疲れたと思っている症状はじつは熱中症かもしれないのです。疲れたと感じたら無理をせず水分と塩分を補給。くらくらしたら直ちに日陰に避難し、首の後ろや脇の下などを氷で冷やしてください。全身に霧吹きで水をかけ風をあてるのも効果的です。

熱中症も虫歯も予防すればほとんど起きません。ほんの少し注意して体を守ってください。



あなたの歯は何歳でしょう？



グラフの黒い線は、両方とも日本人の平均歯年齢です。なんと実年齢15歳の時に、歯年齢は約25歳を過ぎています。赤い線は、患者様の歯年齢です。

脳年齢・肌年齢・骨年齢。最近パーツごとに年齢がありますね。当院では骨の量や治療痕などから**歯の年齢**を算出する「**デンタルエージ**」を導入致しました。今の歯年齢を知って予防プランを立て、未来の生活をエンジョイしませんか。



本当の医療（見通しの明るい医療）を提供します。

「お口の健康を目指す方々に、治療・予防の両面から正しい情報を提供し生涯にわたって健康で充実した人生を送って頂けるようお手伝いさせていただきます」これが当院の考え方です。

全ての方にメンテナンスを通して、病気のリスクをコントロールすることによって日々の健康を保って頂き、その過程で問題が起ったらその時点で最善の治療を受けることが歯を最大限守ることにつながります。ですから、治療からメンテナンスまで全ての根本に予防という考え方がなくてはなりません。

これは保険制度上では十分成り立っていませんでした。それは、治療ありきの制度の先に自分の歯が残っていることが想像できないからです。ですから、対症療法に対し原因から治療するように考え方を変えた原因除去療法にシフトしました。

今までと比べると一般的なでない診療スタイルですので、どんなことでもご相談下さい。ご自分の歯はご自身でしか守れません。

院長



日々是精進！！

あおきスタッフ！

夏休みの宿題をやっとの思いで終わらせた経験は誰にもあるでしょう。えっ？ないですか。

子供の頃は早く大人になって勉強から解放されたいと思っていましたが、今の方が断然勉強しています。医療の進歩に遅れをとらないようにセミナーや研修会に参加して情報収集と技術の研鑽は欠かせません。

例えばCT。せっかく撮影しても病巣の見方やその患者様の骨の状態を見極められなければ、何の役にも立ちません。最新の器械を導入しても、それを使うスタッフにスキルがなければ何の意味もないのです。

という訳で、今日も昼休みに最新キシリトール情報を読んでいきます。

9月の休診日のお知らせ

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

赤字 休診